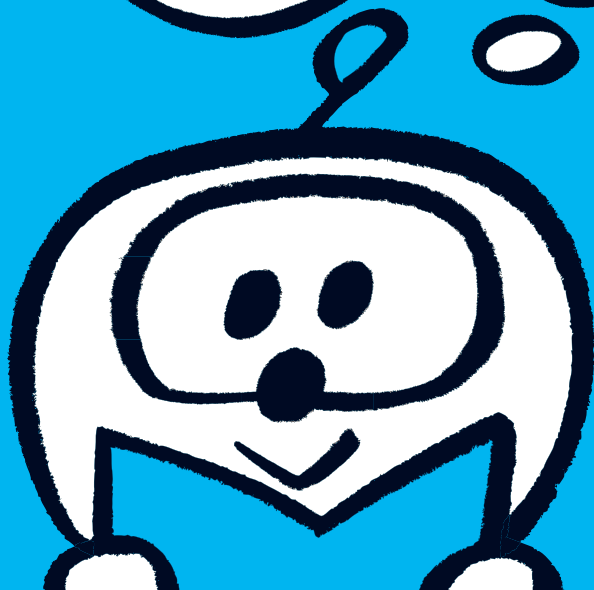


SHINCHO BUNKO

中学生に読んでほしい

30 冊

2025



新潮文庫

第13回

中高生のための

ワタシの一行大賞

本は苦手だ。難しそうなことが書いてある。

「作者の言いたいこと」も

「登場人物の気持ち」もよくわからない。

でもなぜか、ときどき気になる一行がある。

その一行で、元気づけられたり、ほっとしたり、ドキツとしたり。

その一行で、怖くなったり、寂しくなったり、泣きたくなったり。

その一行で、友だちに会いたくなったり、

部活頑張ろうと思ったり、家族にありがとうと

言いたくなったり、誰かに大好きと伝えたくなったり。

どんな一行でもいい。

あなたが見つけた一行を、あなただけの一行を

あなたの気持ちといっしょに教えてください。

ワタシの一行大賞選考委員会

“新潮文庫ワタシの一行大賞”は、

好きな一冊から、気になった「一行」を選び、その一行に関する

「想い」や「エピソード」を記述する、新しいかたちの読書エッセイコンクールです。

【概要】対象図書の中から心に深く残った「一行」を選び、なぜその一行を選んだのかを、あなたの「経験」や「気持ち」などをまじえ、100～400字で自由に書いてください。住所・氏名・年齢・学校名・学年・電話番号、対象図書名と選んだ「一行」の掲載ページを別途必ず明記してください。

【対象者】中・高校生の個人、または、団体の応募をお待ちしています。

【対象図書】2025年「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」「新潮文庫の100冊」選定作品 ※「新潮文庫の100冊」選定作品は「新潮文庫の100冊」ホームページ <https://100satsu.com>にて2025年7月1日に発表します。

【締切】2025年10月1日(当日消印有効)

【発表】受賞作品は「波」2026年1月号(2025年12月27日発売予定)と新潮社ホームページにて、発表時に全文を掲載します。大賞作品は次年度の「中学生に読んでほしい30冊」「高校生に読んでほしい50冊」に掲載します。

【賞品】大賞:1名、優秀賞・佳作:数名に、賞状と図書カードを贈呈。

【宛先】郵便:〒162-8711 東京都新宿区矢来町71 新潮文庫ワタシの一行大賞係
Eメール: ichigyo@shinchosha.co.jp

※団体応募の場合は、作品総数を必ず未開封の状態を確認できる場所に明記してください。なお、応募原稿は返却いたしません。
※応募は何作でも受け付けますが、一書名についておひとりで複数のエッセイを応募することはできません。※AIを利用して自動生成した文章での応募はできません。※二次審査通過作品の発表時にホームページ上で氏名、学校名を掲載させていただきます。ご了承ください。※応募原稿に記入いただいた個人情報は、選考・結果の発表以外には許可なく使用いたしません。※団体応募時には個々人の生徒の連絡先の記載は不要です。

大賞 一行のワタシ

新藤壮真さん

サレジオ学院中学校

 受賞作品

そうね、何が幸せかということは、その人によって違いますから。まいも、何がまいを幸せにするのか、探していかなければなりませんね

梨木香歩／著『西の魔女が死んだ』

『この一行を選んだ理由』

僕と祖母を幸せにしてくれるもの、ダンボールいっぱいジャガイモ。「今年もたくさん採れたよ。」と、祖母のドヤ顔が思い浮かぶ。祖母は畑で野菜や果物を育て、半自給自足の生活を楽しんでいる。そして、その野菜は僕の家と子ども食堂にも届く。祖母は子ども食堂から届けられる野菜を美味しそうに頑張る子ども達の写真を、何よりも楽しみにしている。祖母はそういう毎日のほかに何も望んでいない。僕はいい大学、いい会社に入ることが幸

せになるための条件であり、そのために勉強しているのだろう、となんとなく思っていた。しかし、それだと祖母は幸せの条件から外れてしまふことになる。祖母は幸せだ。そうだ、何が幸せかということは、人によって違うのだ。「食を通して皆を笑顔にすること」が、祖母を幸せにしているのだ。そして、僕は僕を幸せにするものを探すために、勉強して自身を豊かにしておく必要があるのだ。選んだこの言葉は、それを教えてくれた。

選考委員会より
受賞作について

新藤壮真さんが「一行」と出会った『西の魔女が死んだ』は、祖母と孫の物語です。新藤さんのエッセイは、書き出しがとても素敵でした。「僕と祖母を幸せにしてくれるもの」。二人の笑顔が浮かんでくるように、読んでいくうちに温かな気持ちに包まれました。そして、自ら育てた野菜や果物を通して誰かを笑顔にすることが祖母の幸せなら、自分の幸せは何なのだろうかと考え「僕を幸せにするものを探す」という新藤さん。いったいどんな幸せが待っているのでしょうか。他人の尺度ではない「自分自身の幸せ」について、改めて考えさせられました。

傷ついた心に科学の光が
温かく響く。



¥781

ISBN978-4-10-120762-9
い-123-12

伊与原新

いよはらしん
1972

月まで三キロ

2



「この先にね、月に一番近い場所があるんですよ」。死に場所を探す男とタクシー運転手の、一夜のドラマを描く表題作。食事会の別れ際、「クリスマスまで持っていて」と渡された黒い傘。不意の出来事に、閉じた心が揺れる。「星六花」。真面目な主婦が、一眼レフを手に家出した理由とは（「山を刻む」等、ままならない人生を、月や雪が温かく照らしたす感涙の傑作六編。新田次郎文学賞他受賞。

死んだ人って見たことある？ 怖いけど
見たい。知りたいことは知りたいんだ。



¥605

ISBN978-4-10-131511-9
ゆ-6-1

夏の庭

— The Friends —

湯本香樹実

ゆもとかずみ
1959

町外れに暮らすひとりの老人をぼくらは「観察」し始めた。生ける屍のような老人が死ぬ瞬間をこの目で見するために。夏休みを迎え、ぼくらの好奇心は日ごと高まるけれど、不思議と老人は元氣になっていくようだ。——。いつしか少年たちの「観察」は、老人との深い交流へと姿を変え始めていく……。喪われゆくものとけつして失われぬもの。少年たちのかけがえのない季節を描く清新な物語。

しなやかさとしたたかさ、そして仲間。
子どもだけの力で、どこまでやれるか。

ヴェルヌ
波多野完治

Jules Verne
1828-1905



十五少年漂流記

14歳のゴードンを頭に15人の少年たちだけに乗せたスクナー船が、ふとしたことから荒海に出てしまった。大嵐にもまれたすえ、船は、とある岸辺に座礁。島が大陸の一部かもわからないこの土地で、彼らは生きるためにさまざまな工夫を重ね、持ち前の知恵と勇氣と好奇心とを使って、スリルに満ちた生活を繰りひろげる……。『SFの祖』ジュール・ヴェルヌによる冒険小説の完訳決定版。



¥649

ISBN978-4-10-204401-8
ウ-2-1

3

ちびまる子ちゃんファン必読！
大爆笑エッセイ集。

さくらももこ

さくらももこ
1965-2018

さくらえび

家族や日常のことだったら、その爆笑度並ぶものなし！ ももこが編集長として、取材・文章・漫画すべてを一人でやっちゃった、2000年記念の奇跡の面白雑誌『富士山』（全4号）からの選りすぐりに、『02年発行の5号から「植田さんの深まるくだらない願望」「必見!!おならレポート」（笑い死にご注意!）の2本、『富士山』未収録分7本も加えた、大満足のエッセイ集。父ヒロシも息子も全開だよ！



¥737

ISBN978-4-10-138823-6
さ-39-3

記憶力を失った博士との幸福な日々。
せつない、奇跡のラブストーリー。

博士の愛した 数式

小川洋子

1962
おがわようこ

「ぼくの記憶は80分しかもたない」博士の背広の袖には、そう書かれた古びたメモが留められていた——記憶力を失った博士にとって、私は常に「新しい」家政婦。博士は「初対面」の私に、靴のサイズや誕生日を尋ねた。数字が博士の言葉だった。やがて私の10歳の息子が加わり、ぎこちない日々は驚きと飲みに満ちたものに変わった。あまりに悲しく暖かい、奇跡の愛の物語。第一回本屋大賞受賞。



¥693

ISBN978-4-10-121523-5

お-45-3

4



「その火を飛び越して来い。
その火を飛び越してきたら」

潮騒

三島由紀夫

みしまゆきお
1925-1970

古代の伝説が息づく伊勢湾の小島で、たくましく日焼けした海の若者新治は、目もとの涼しげな少女初江に出会う。にわかに騒ぎだす新治の心。星明りの浜、匂う潮の香、触れ合う唇。嵐の日、島の廃屋で焚き火をはさんで二人は対峙する。みずみずしい肉体と恋の行方は——。困難も不安も、眩しい太陽と海のきらめきに溶けこませ、神々しい恩寵の季節を描いた三島文学の澄明な結晶。



¥693

ISBN978-4-10-105044-7

み-3-7

最後のページを閉じたとき 本の魔法は効いてくる。

角田光代

かくたみつよ
1967



さがしもの

「その本を見つけてくれなけりや、死ぬに死ねないよ」、病床のおばあちゃんに頼まれた一冊を求め奔走した少女の日を描く「さがしもの」。初めて売った古本と思わぬ再会を果たす「旅する本」。持ち主不明の詩集に挟まれた別れの言葉「手紙」など九つの本の物語。もしかして神様のしわざ？ 無限に広がる書物の宇宙で偶然出会ったことばの魔法は、あなたの人生も動かし始める。



¥649

ISBN978-4-10-105824-5
か-38-4

淋しいことは悲しいだけじゃない。 時代を越えて心を励ます名作童話。

新美南吉

にいみなんきち
1913-1943

ごんぎつねでんでん むしのかなしみ

わずか29歳で天逝した新美南吉は、美智子上皇后の胸に刻まれた「でんでんむしのかなしみ」や「手袋を買いに」など、多くの心優しい童話と詩を残した。不遇な幼年時代だったが18歳で「ごんぎつね」を発表。その後結核に苦しみながらも、創作の情熱は最期まで衰えなかった。生きることの淋しさを抱えつつ、それでも歩もうとする勇気を、繊細な感性で描いた傑作童話11編と数編の詩を収録した。



¥572

ISBN978-4-10-105161-1
に-35-1

おいしさの謎に“科学”で迫る！ 食材と料理のサイエンス。



¥649

ISBN978-4-10-103741-7

い-143-1

「一晩置いたカレーはなぜおいしいのか？ 子どもたちはどうしてピーマンが嫌いなのか？ ワサビがツーンとする理由は？ 味、食感、香り、栄養素……すべての謎を解くカギは、食材が生きていたときの姿にあった！ 数々のベストセラーを送り出してきた研究者の鋭い考察と、料理や食事が楽しくなる「おいしさの秘密」をご賞味あれ。ジャガイモを煮崩れさせない方法など調理の裏ワザも多数紹介。

一晩置いたカレーは
なぜおいしいのか
稲垣栄洋
いながきひでひろ

6



大学入試で受験生が号泣した伝説の名品 「デューク」収録。数頁で心震わす筆の魔法！



¥649

ISBN978-4-10-133913-9

え-10-3

「デュークが死んだ。わたしのデュークが死んでしまった——。たまご料理と梨と落語が好きで、キスのうまい犬のデュークが死んだ翌日、乗った電車でわたしはハンサムな男の子にめぐりあった……。出会いと別れの不思議な一日を綴った「デューク」。コンピニでバイトする大学生のクリスマススイブを描いた「とくべつな早朝」。デビュー作「桃子」を含む珠玉の21編を収録した短編集。

つめたいよるに
江國香織
えくに かおり

たすきを繋ぐたび 僕らはすこし大人になった。

あと少し、 もう少し、 瀬尾まいこ

せおまごい
1974



7

陸上部の名物顧問が異動となり、代わりによってきたのは頼りない美術教師。部長の榊井は、中学最後の駅伝大会に向けてメンバーを募り練習をはじめが……。元いじめられっ子の設楽、不良の大田、頼みを断れないジロー、プライドの高い渡部、後輩の俊介。寄せ集めの6人は県大会出場を目指して、襷をつなぐ。あと少し、もう少し、みんなと走りたい。涙が止まらない、傑作青春小説。



¥781

ISBN978-4-10-129773-6
せ-12-3

この冬、ぼくは彼女に キスしたんだ。

車輪の下

ヘッセ
Hermann Hesse
訳 高橋健二
1877-1962

ひたむきな自然児であるだけに傷つきやすい少年ハンスは、周囲の人々の期待にこたえようとひたすら勉強にうちこみ、神学校の入学試験に通るが、そこでの生活は少年の心理を踏みこじる規則づくめなものだった。少年らしい反抗に駆りたてられた彼は、学校を去って見習い工として出なそうとする……。子どもの心と生活とを自らの文学のふるさととするヘッセの代表的自伝小説である。



¥539

ISBN978-4-10-200103-5
へ-1-3

命に代えても、皇子を守る！
バルサは、そう心に決めた。



¥693

ISBN978-4-10-130272-0
う-18-2

上橋菜穂子

うえはしなほこ
1962

精霊の守り人

8



老練な女用心棒バルサは、新ヨゴ皇国の二ノ妃から皇子チャグムを託される。精霊の卵を宿した息子を疎み、父帝が差し向けてくる刺客や、異界の魔物から幼いチャグムを守るため、バルサは身体を張って戦い続ける——。建国神話の秘密、先住民の伝承など文化人類学者らしい緻密な世界構築が評判を呼び、数多くの受賞歴を誇るロングセラー。痛快で壮大な冒険シリーズの第一作。

曲がったことは許せない！

単細胞新米教師は後先考えず立ち上がる。



¥341

ISBN978-4-10-101003-8
な-1-3

夏目漱石

なつめそうせき
1867-1916

坊っちゃん

さあ、きょうからおれも一人前の先生。東京から張り切って着任した四国松山の中学校だが、まわりの教師が何だか変だ。臆病だったり、嘘つきだったり、小うるさかったり、いったい誰がまともなんだ——？正義感あふれる主人公が、同僚の婚約者を汚い手を使って奪い取ろうとする教頭を、徹底的に懲らしめるまでの顛末を痛快に描く。漱石の作品中、もっとも親しまれている一冊。

おとなになった今でも、
先生は、ずっとぼくの先生なんだ。

重松清

しげまつきよし
1963

せんせい。

先生、あのときは、すみませんでした……。授業そっちのけで夢を追いかけた先生。一人の生徒を好きになれなかった先生。厳しくすることでしたか教え子に向き合えなかった先生。そして、そんな彼らに反発した生徒たち。けれど、オトナになればきつとわかる、あのとき、先生が教えてくれたこと。ほろ苦さとともに深く胸に染みいる、教師と生徒をめぐる六つの物語。



¥693

ISBN978-4-10-134927-5
レ-43-17



9

モテモテ男子高校生が、
退屈な学校にパンチをくらわす。

山田詠美

やまだえいみ
1959

ぼくは勉強が
できない

ぼくは確かに成績が悪いよ。でも、勉強よりも素敵で大切なことがいっぱいあると思うんだ……。17歳の時田秀美くんは、サッカー好きの高校生。勉強はできないが、女性にはよくもてる。ショット・バーで働く年上の桃子さんと熱愛中だ。母親と祖父は秀美に理解があるけれど、学校はどこか居心地が悪いのだ。この窮屈さはいったい何なんだ！ 凍々しい秀美が活躍する元氣潑刺な高校生小説。



¥572

ISBN978-4-10-103616-8
や-34-6

君は世界でいちばんタフな15歳の少年になる——
世界中で翻訳されたベストセラー！



上 ¥1045 ISBN978-4-10-100154-8
む-5-24
下 ¥1100 ISBN978-4-10-100155-5
む-5-25

海辺のカフカ (上・下)

村上春樹

むらかみはるき
1949

ひどいひどい砂嵐を想像するんだ、
ほかのことはぜんぶすっかり忘れて
—— 15歳の誕生日に、僕は家を出て
遠くの知らない街に行き、小さな図
書館の片隅で暮らすようになった。
家を出るときに父の書斎から持ちだ
したのは、現金だけじゃない。古いラ
イター、折り畳み式のナイフ、そして、
小さいころの姉と僕が二人並んでう
つった写真……。いま世界中の人々に
読まれている長編小説の傑作！

10



夜だから、いつものみんなも違って見える。
私も少し、勇気を出せる。



¥880
ISBN978-4-10-123417-5
お-48-6

夜のピクニック

恩田陸

おんだりく
1964

高校生活最後を飾るイベント「歩行
祭」。それは全校生徒が夜を徹して80
キロ歩き通すという、北高の伝統行
事だった。甲田貴子は密かな誓いを
胸に抱いて、歩行祭にのぞんだ。三
年間、誰にも言えなかった秘密を清
算するために……。学校生活の思い
出や卒業後の夢など語らいつつ、親
友たちと歩きながらも、貴子だけは、
小さな賭けに胸を焦がしていた。本
屋大賞を受賞した永遠の青春小説。

岩手は、東北は、日本は、
こんなにも、豊かで、美しく、面白いのです。

注文の多い 料理店

宮沢賢治

みやざわけんじ
1896-1933



これらのちいさなものがたりの幾き
れかが、おしまい、あなたのすきとおつ
たほんとうのたべものになることを、
どんなにねがうかわかりません——
生前唯一の童話集「注文の多い料理
店」全編と、「雪渡り」「茨海小学校」
「なめとこ山の熊」など、地方色の豊
かな童話19編を収録。賢治が愛して
やまなかった「ドリームランドとし
ての日本岩手県」の、闊達で果敢な
住人たちとまとめて出会う一巻。



¥572

ISBN978-4-10-109206-5
み-2-6

青学・原監督大推薦！ 箱根駅伝を
描いた最高の青春小説。

風が強く 吹いている

三浦しをん

みうらしをん
1976

箱根駅伝を走りたい——そんな灰二
の想いが、天才ランナー走と出会って
動き出す。「駅伝」って何？ 走るつ
てどういうことなんだ？ 十人の個
性あふれるメンバーが、長距離を走
ること（＝生きること）に夢中で突き
進む。自分の限界に挑戦し、ゴール
を目指して襷を繋ぐことで、仲間と
繋がっていく……風を感じて、走れ！
「速く」ではなく「強く」——純度
100パーセントの疾走青春小説。



¥1100

ISBN978-4-10-116758-9
み-34-8

死者との再会を叶える「使者」。 一生に一度、あなたが会いたいのは誰？



¥880

ISBN978-4-10-138881-6

つ-29-1

ツナグ

辻村深月 1980
つじむらみつぎ

一生に一度だけ、死者との再会を叶えてくれるという「使者」。突然死したアイドルが心の支えだったOL、年老いた母に癌告知出来なかった頑固な息子、親友に抱いた嫉妬心に苛まれる女子高生、失踪した婚約者を待ち続ける会社員……ツナグの仲介のもと再会した生者と死者。それぞれの想いをかかえた一夜の邂逅は、何をもたらすのだろうか。心の隅々に染み入る感動の連作長編小説。

12



泣いて、笑って、考えて。思春期のぼくと パンクな母ちゃんのリアルストーリー！



¥737

ISBN978-4-10-101752-5

ぶ-57-2

ぼくはイエローでホワイトで、ちょっとブルー ブレイディみかこ 1965 ぶれいでみかこ

人種も貧富の差もごちゃ混ぜの英国の元底辺中学校に通い始めたぼく。人種差別丸出しの移民の子、アフリカからきたばかりの少女やジェンダーに悩むサッカー小僧。世界の縮図のようなこの学校では、いろいろあって当たり前、みんなぼくの大切な友達なんだ……。ぼくとパンクな母ちゃん、ともに考え、ともに悩み、毎日を乗り越えていく。最後はホロリと涙のこぼれる感動のリアルストーリー。

本だけが友だちだった。
あの子と出会うまでは。

本屋さんの ダイアナ

柚木麻子

1981



13

私の名は、^{ダイアナ}大穴。おかしな名前も、キャバクラ勤めの母が染めた金髪も、はしばみ色の瞳も大嫌い。けれど、小学三年生で出会った彩子^{ダイアナ}がそのすべてを褒めてくれた——。正反対の二人だったが、共通点は本が大好きなこと。地元の公立と名門私立、中学で離れても心はひとつと信じていたのに、思いがけない分かれ道が……。少女から大人に変わる十余年を描く、最強のガール・ミーツ・ガール小説。



¥781

ISBN978-4-10-120242-6

ゆ-14-2

アニメ「アン・シャーリー」放送中！
世界中が愛した少女、アンのお話。

赤毛のアン

— 赤毛のアン・シリーズ —

モンゴメリ

訳 村岡花子

Lucy Maud Montgomery
1874-1942

ちょっとした手違いから、グリーン・ゲイブルスの老兄妹に引き取られたやせっぽちの孤児アン。初めは戸惑っていた2人も、明るいアンを愛するようになり、夢のように美しいプリンス・エドワード島の自然の中で、アンは少女から乙女へと成長してゆく……。愛に飢えた、元気な人參あたまのアンが巻き起す愉快な事件の数々に、人生の厳しさと温かい人情が織りこまれた永遠の名作。



¥880

ISBN978-4-10-211341-7

モ-4-1

時代が変われば話も変わる。 おなじみの話が大変身！

未来いそつぷ



14

星新一

ほししんいち
1926-1997

〈アリとキリギリス〉〈ウサギとカメ〉〈北風と太陽〉など、誰でもごぞんじの寓話の世界。語りつがれてきた寓話も、星新一の手にかかると、ビックリ驚く大革命。新しい時代には新しい話をとはいえ、古典的な物語をこんなふうに変更してしまっているものかどうか、ちよつぷり気になりますが――。嬉しい笑いと痛烈な風刺で、あなたを別世界へご案内するショートショート33編。



¥737

ISBN978-4-10-109826-5

ほ-4-26

幼い妹を守りたかった。

くやしかった。ただただ、くやしかった。



¥693

ISBN978-4-10-111203-9

の-3-3

終戦間もない昭和20年9月21日、神戸・三宮駅構内で浮浪児の清太が死んだ。虱だらけの腹巻きの中にあったドロップの缶を駅員が暗がり投けると、栄養失調で死んだ四歳の妹、節子の白い骨がころげ、螢があわただしくとびかった――浮浪児兄妹の餓死までを描いた「火垂るの墓」、そして「アメリカ力ひじき」の直木賞受賞の二作など6編。戦後80年の今年、ぜひ読んで欲しい名作です。

アメリカ力ひじき・ 火垂るの墓 野坂昭如

のさかあきゆき
1930-2015

けっしてふりむいてはいけない、
そんな日が来たときは……。

蜘蛛の糸・ 杜子春

芥川龍之介

あへんがわらわのすけ
1892-1927



15

地獄に落ちた男が、やつとのことでつかんだ一条の救いの糸。ところが自分だけが助かりたいというエゴイズムのために、まともや地獄に落ちる「蜘蛛の糸」。大金持ちになることに愛想がつき、平凡な人間として自然のなかで生きる幸福をみつけた「杜子春」。魔法使いが神の裁きを受ける神秘的な「アグニの神」。少年少女のために書かれた、健康で明るく、人間性豊かな作品集。



¥352

ISBN978-4-10-102503-2

あ-1-3

友情すぎて泣ける。
まっすぐすぎて泣ける。

走れメロス

太宰治

ださいおさむ
1909-1948

恋をしたのだ。そんなことは、全くはじめてであった――。青年の独白から始まる「ダス・ゲマイネ」。かばんひとつさげて、その峠を訪れた。私は、富士に化かされた（「富嶽百景」）。朝、目を覚ましてから寢床に入るまで、少女の心理を鮮やかに捉える「女生徒」。そして、命を賭けた友情をきりと描いた永遠の名編「走れメロス」。九つの物語が万華鏡のようにきらめく短編集。



¥440

ISBN978-4-10-100606-2

た-2-6

わたしのおばあちゃんは、魔女。
少女に希望をくれる、特別な物語。



¥649

ISBN978-4-10-125332-9
な-37-2

中学に進んでまもなく、どうしても学校へ足が向かなくなつた少女まいは、季節が初夏へと移り変わるひと月あまりを、西の魔女のもとで過した。西の魔女ことママのママ、つまり大好きなおばあちゃんから、まいは魔女の手ほどきを受けるのだが、魔女修行の肝かなめは、何でも自分で決める、ということだった。喜びも希望も、もちろん幸せも……。その後のまいの物語「渡りの一日」併録。

西の魔女が死んだ

梨木香歩

なしきかは
1959

16



心の砂漠がオアシスに変わる。
世界中で愛された魔法の1冊。



¥605

ISBN978-4-10-212204-4
サ-1-3

砂漠に飛行機で不時着した「僕」が出会った男の子。それは、小さな小さな自分の星を後にして、いくつもの星をめぐってから七番目の星・地球にたどり着いた王子さまだった……。一度読んだら必ず宝物にしたくなる、この宝石のような物語は、刊行後八十年経った今も、世界中でみんなの心をつかんで離さない。最も愛らしく毅然とした王子さまを、優しい日本語でよみがえらせた、新訳。

サンティジュベリ
訳 河野万里子

Antoine de Saint-Exupéry
1900-1944

星の王子さま

作品名索引

あ	「赤毛のアン」モンゴメリ……………13
	「あと少し、もう少し」瀬尾まいこ……………7
	「アメリカカひじき・火垂るの墓」野坂昭如……………14
	「海辺のカフカ」村上春樹……………10
か	「風が強く吹いている」三浦しをん……………11
	「蜘蛛の糸・杜子春」芥川龍之介……………15
	「こんぎつね でんでんむしのかなしみ」新美南吉……………5
さ	「さがしもの」角田光代……………5
	「さくらえび」さくらももこ……………3
	「潮騒」三島由紀夫……………4
	「車輪の下」ヘッセ……………7
	「十五少年漂流記」ヴェルヌ……………3
	「精霊の守り人」上橋菜穂子……………8
	「せんせい。」重松清……………9
た	「注文の多い料理店」宮沢賢治……………11
な	「月まで三キロ」伊与原新……………2
	「ツナグ」辻村深月……………12
	「つめたいよるに」江國香織……………6
は	「夏の庭」湯本香樹実……………2
	「夏の魔女が死んだ」梨木香歩……………16
は	「博士の愛した数式」小川洋子……………4
	「走れメロス」太宰治……………15
	「一晩置いたカレーはなぜおいしいのか」稲垣栄洋……………6
	「ぼくはイロでホワイトで、ちやうどブルー」レイディみか……………12
	「ぼくは勉強ができない」山田詠美……………9
	「星の王子さま」サン＝テグジュペリ……………16
	「坊っちゃん」夏目漱石……………8
	「本屋さんのタイアナ」柚木麻子……………13
ま	「未来いそつぷ」星新一……………14
や	「夜のピクニック」恩田陸……………10



新潮文庫

新潮社／〒162-8711 東京都新宿区矢来町71

電話 ●読者係 (03)3266-5111 ●書店係 (03)3266-5132 FAX (03)3266-5113

新潮文庫ホームページ <https://www.shinchosha.co.jp/bunko/>

この小冊子に表示の価格は令和7年4月4日現在の消費税10%を含む定価です。
今後変更となる場合もございますので、採用のご注文をいただく際は、
予め小社まで価格をご確認いただきますようお願い致します。

本小冊子のPDF版をWEBからダウンロードできます。

https://www.shinchosha.co.jp/edu/download/list_30.pdf

